



研究テーマ

団塊世代へ向けての 新しいサポーター企画提案

目的・概要

スポーツ・メディカル・ヘルス用 サポーター及びプロテクターの企画・製造・販売をおこなっている石川県かほく市の吉田司株式会社より、学生が持っている新しい視点のもとに、団塊世代が求めている新しいサポーターのデザイン提案を依頼された。
製造工場見学からスタートし、学内ミーティングを継続的に行い、色、素材、新しい素材の組み合わせなど色々な方向からのアプローチを協議し各STEPごとの発表と、意見をもらいながら企画提案を進めていった。
最終的には膝周り、医療用サポーターの提案までを行い、一連の企画、検討、提案までの作業を体験した。

期間

2007年4月から2007年10月（報告書作成期間含まず）

委託者

吉田司株式会社

研究体制

プロジェクト型

担当

デザイン科 視覚デザイン専攻：寺井剛敏 准教授
大学院修士2年 ファッションデザインコース：内藤卓真
大学院修士1年 ビジュアルデザインコース：永井貴弘、田中千晶
視覚デザイン専攻2年：高木誠二、高桑哲也、竹田朝子、津田真希、西岡寛礼、福地菜月、森悠哉

PROCESS

2007.04.16	制作依頼
2007.04.20~	学内定例会議
2007.05.29	第1回中間報告
2007.07.31	第2回中間報告
2007.09.27	最終報告プレゼンテーション



オリエンテーション、工場見学

実際に製造しているラインや現場環境などを見学



定例会議

毎月3回または4回の定例会議を行い、全体で協議していった



第1回中間報告

市場調査報告とSTEPごとに中間報告を行い、検討している方向に問題がないかなど今後の進め方について確認を行った



第2回中間報告

最終プレゼンテーションへの方向性を確認



最終プレゼンテーション

これまでの経過も含めプレゼンテーションを行った